

個人情報を保存したカメラの紛失に関するお詫びとご報告

この度、2022年3月23日（水）に当センターが所有する患者様の個人情報を記録したデジタルカメラが紛失するという事案が発生しました。

直ちに当センター内を捜索しましたが、現在のところ、見つかっておりません。

なお、現時点で個人情報が外部に流出したとの情報や、不正利用された事実は確認されていません。

患者様やご家族、関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

紛失したデジタルカメラに記録されていた情報は、当センターで手術を実施した患者様503名分の患者氏名、患者カルテ番号、臓器標本等が撮影された画像データ（写真）です。その内39名は、病名等の情報も写り込んでいました。

対象となった患者様には、個別に本件紛失のご連絡をいたしております。

このような事案が発生したことは、個人情報を取り扱う組織として、あってはならないことであり、深く反省しております。

今回の事案を踏まえ、外科用デジタルカメラから個人情報を取り込んだSDカードも含め、院内で取り扱う全ての外部電磁的記録媒体については、パスワードの設定を行うこと、保存後は速やかにデータを削除すること、常時施錠されている金庫等で保管することについて、全職員に再度周知徹底し、二度とこのようなことが起こらないよう一層努めてまいります。

2022年 4月18日

独立行政法人国立病院機構

大阪南医療センター

院長 肱岡 泰三

本件に関する相談窓口 独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 管理課長 鎌田 TEL 0721-53-5761 (窓口時間 平日の9:00-17:00)
--